

# あなたと博物館

RATSUKA CITY MUSEUM 2008.5月号

植物館 こどもフェスタ 2008 開催!

5月6日(休日)









子ども・親子で楽しめる「博物館こどもフェスタ」を今年も5月6日(休日)に実施します。子ども・親子、向け 参加体験型の催し物を盛りだくさんに用意してお待ちしていますので、GW最後の日は博物館へいらしてください。 当日は、朝から夕まで館内外のあちこちでイベントがくり広げられます。どんな催し物を予定しているのか少し だけ紹介します。

たくましい古代人に憧れる少年少女は、古代舞いぎり式の火起こし体験、弓矢で的を射る弓矢体験、縄文人の服 を編むアンギン作りなどの古代メニューに参加して、生きる知恵を学びましょう。

むかしの遊びコーナーでは、竹馬、大山ごま対決、けん玉、お手玉、あやとりなどを民家で一日中体験できます。 この他、博物館周辺の石材めぐり、自然素材を使ったクラフトづくり、こども向け展示解説なども予定しています。 博物館前ではまつり太鼓体験でにぎやかに太鼓を叩いてお祭り気分を盛り上げましょう。飛び入り参加大歓迎です。 いずれの行事も申込は不要で、自由に参加できます。どうぞご期待ください。プログラムは裏面をどうぞ



# 博物館こどもフェスタ 2008 プログラム

5月6日(休日)

行事	場所(集合場所)	時間	雨天の場合
古代生活体験「火起こし」	屋外	午前 10 時~ 12 時	搬入口
古代生活体験「弓矢」	屋外	午後1時~3時	中止
古代生活体験「布おり」	講堂	午前 10 時~午後 3 時	
お祭りたいこ体験	博物館入口周辺	午後1時~4時30分	博物館入口周辺
昔のこども遊び	屋外と民家	午前 10 時~ 午後 3 時 30 分	民家と入口周辺
石材めぐり	文化公園周辺	午前 10 時~正午	館内
漂着物クラフトつくり	科学教室	午後1時~3時	
プラネタリウム幼児向投影「すいせいゴエモンのぼうけん」 (お子様連れ無料)	プラネタリウム室	午前 11 時~ 11 時 45 分 午後 1 時~ 1 時 45 分 午後 3 時~ 3 時 45 分	
特別展展示解説	特別展示室	午後 3 時~ 4 時 30 分	
ろばたばなし	民家	午後 3 時 30 分~ 4 時	
博物館舞台裏ツアー	受付前	午後 3 時 10 分~ 4 時	
はくぶつかん けんてい うでだめし	博物館茶室前	午前9時30分~午後4時	

## ※行事内容は変更することがあります



古代生活体験「布おり」



石材めぐり



お祭りたいこ体験



昔のこども遊び「たけうま」

# プラネタリウム「窓から宇宙へ」

6月1日(日)まで土、日曜日投影

春から初夏の夜空には、星が少なく感じられます。それは天気のせいばかりではなく、実際、その時期に私たちから見える夜空が、宇宙の中でも星が少ない方向になっているからです。しかし、そのおかげで、銀河系のはるか彼方にある、無数の銀河が観測しやすいともいえます。そこでこの方向の星空は「宇宙の窓」などとも呼ばれるのです。

私たちが星座として見上げているのは、銀河系という 星の大集団にいる星たちです。天の川は、平たい渦巻状 の銀河系を、内側から眺めた姿です。



このような「銀河」は銀河系のほかにも無数に存在します。春の夜空、とくにおとめ座の方向には、多数の銀河が群れをなしている場所があって、「おとめ座銀河団」と呼ばれています。私たちの銀河系も、アンドロメダ銀河などとともに局部銀河群という群れの中にありますが、銀河団はそれより大規模な集団です。そして、局部銀河群はおとめ座銀河団とひと続きの群れにあり、局部超銀河団というさらに上位の集まりを形成しています。ちょうど、家が集まって街になり、街が道沿いに連鎖しているようなイメージです。そしてこれはさらに大規模な宇宙の構造の、ほんの一部にすぎません。大きな樹の、枝の一部のようなものなのです。

今回のプラネタリウム投影では、国立天文台を中心とした4D2UプロジェクトによるCGアプリケーション「Mitaka」を使用させていただき、最新のデータによる宇宙像を紹介しています。

星たちの間にひそむ、遠い天体たちの世界に、想像をめぐらせてみましょう。

■土・日曜日 11:00、14:00 に投影 観覧料100円(中学生以下無料)

#### 寄贈品コーナー 「新資料展(自然部門)」

5月10日(土)~6月1日(日)

今月は自然部門の新資料を紹介します。

天文分野では、火星の三球儀・ホームズ彗星・江戸期から明治期始めの暦を展示します。「火星の三球儀」は、地球のすぐ外をまわる火星の動きを再現する展示装置で、星座の中を逆行する動きを再現できます。ホームズ彗星は、2007年10月に突然増光し、2等星という肉眼等級になった彗星で、その記録写真を天体観察会会員の国友さんが主に撮影されました。また、暦は、「今年はうるう年」展に際し収集した、旧暦(宝暦暦、寛政暦、天保暦)と明治6年改暦による新暦です。

地質部門では、最近寄贈された市内のボーリング標本と報告書とサンゴ標本を展示します。ボーリング資料は、普段見ることのできない平塚の地下の様子を示す資料で、各学校へ貸し出し、学校教材として活用されています。サンゴ標本は、前東海大学相模高校の門田真人氏から寄贈いただいた丹沢のサンゴ化石と原生のサンゴです。今年は「国際サンゴ礁年」でもあり、環境指標としても、サンゴが見直されています。

生物部門では、馬入水辺の楽校で採集されたクロボシマンジュウダイの液浸標本や、平塚市長持の民家の庭で死んでいたツルクイナ、秦野市鶴巻小学校で死んでいたクロツグミやオオタカなどの剥製を展示します。



現世のショウガサンゴ。この化石が丹沢から門田真人氏により発見された。

## ◆◇ ご挨拶 ◇◆

この4月から前館長の浜口哲一から、館長を引き継ぐことになりました。考古担当学芸員として、長年仕事をしてきましたが、これからは博物館全体の活動を統括し、より市民の皆さんに親しまれる館にしていきたいと考えております。今年度は、今までの活動成果をまとめて、夏に「こだわりの100選展」、秋に「金目川物語展(仮称)」を企画しております。ご期待下さい。

館長 明石 新

	木		展示解説ボランティアの会	特研室
2	金		古文書講読会	講堂
3	土	☆	プラネタリウム「5 月の星空ナビ」	プラネ
		0	星を見る会	屋上・科学室
6	火		天体観察会	屋上・科学室
		0	博物館こどもフェスタ	館内外
8	木		石仏を調べる会	繩
9	金		古文書講読会	講堂
		☆	寄贈品コーナー「自然系新資料展」	展示室1F
10	土		~ 6月1日 漂着物を拾う会	
				虹ヶ浜・科学室
11			地質調査会	屋外
	П		平塚の古代を学ぶ会	講堂
15			展示解説ボランティアの会	特研室
16	金		古文書講読会	講堂
	土		古代生活実験室	科学室(午後)
17			星まつりを調べる会	特研室
			地質調査会	特研室
10		0	ろばたばなし	展示室民家
18	日		水辺の楽校生きもの調べの会	野外
0.1	٦٧		民俗探訪会	伊勢原市
21	小		裏打ちの会	科学室
22	木		石仏を調べる会	纏
23	金		古文書講読会	講堂
			祭囃子研究会	講堂
	土	0	自然観察ゼミナール「自然観察会リ	野外
24			一ダー入門」	4+ TT ==
24			地域史研究ゼミ	特研室
			天体観察会	屋上・科学室
			平塚の空襲と戦災を記録する会	特研室
25	н	0	遺跡を歩く会	屋外
	Ι		相模川の生い立ちを探る会	愛川町

#### <展示とプラネタリウム>

★プラネタリウム「5月の星空ナビ」

今月の天文現象の見どころを紹介します。

日時:5月3日(土)午後2時

観覧料:100円(中学生以下無料)

(通常のプラネタリウム投影は毎週土、日曜午前11時、午後2時)

★プラネタリウム「窓から宇宙へ」

星の薄い春の夜空は、遠い宇宙を見通す大きな窓です。宇宙の巨大構造を解説します。

投影日:6月1日(日)迄の土、日曜日 午前11時・午後2時 \*5月3日(土)の午後2時は別内容です

観覧料:100円

★寄贈品コーナー「自然系新資料展」

生物・地質・天文部門の新着資料を紹介します。

日時:5月10日(土)~6月1日(日)

場所:展示室寄贈品コーナー

#### く参加者募集>

◎星を見る会

望遠鏡で水星と土星を観察します。 日時:5月6日(火) 午後6時~7時30分

場所:博物館科学教室、屋上

参加:自由

		0	自然観察ウォーキング	野外
	日	0		野外
	_		ダー入門」	
3	火		博物館内の燻蒸・消毒 ~ 13 日	
8	日		地質調査会	屋外
12	木		石仏を調べる会	河内
		☆	プラネタリウム「夏の星座と星の動き」	プラネ
			~ 7月13日まで	
		☆	プラネタリウム幼児向け「ちきゅうをさ	プラネ
11	土		がせ!」~7月12日まで 寄贈品コーナー「平塚空襲展」	D =
14	_	☆		展示室1F
			<u>~7月17日</u> 古代生活実験室	科学室
				—
L	_		地質調査会	特研室
15	日	0	ろばたばなし	相模の家
10	水		民俗探訪会	厚木市
10	<b>//</b> \		裏打ちの会	科学室
19	木		展示解説ボランティアの会	特研室
20	金		古文書講読会	講堂
			祭囃子研究会	講堂
21	エ		星まつりを調べる会	特研室
		0	遺跡を歩く会	屋外
22	Ħ		相模川の生い立ちを探る会	科学室
26	木		石仏を調べる会	特研室
27	金		古文書講読会	講堂
			地域史研究ゼミ	特研室
28	土		天体観察会	屋上・科学室
			平塚の空襲と戦災を記録する会	特研室
29	日		水辺の楽校生きもの調べの会	野外

#### ■くん蒸休館のお知らせ

博物館の収蔵資料の保存のため、殺虫・殺菌を行いますので、博物館は6月3日~13日まで休館となります。

◎ろばたばなし

民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。

日時:5月18日(日)(1)午後1時20分~ (2)午後3時~

場所:展示室民家 参加:自由

〇遺跡を歩く会

古代の遺跡を見学します。

日時:5月24日(土)午前10時~午後3時(雨天時中止)

場所:南原

参加:往復ハガキに住所電話等を記入して申込みください (5月10日必着)。 定員20人。

〇自然観察ゼミナール「自然観察会リーダー入門」 自然観察会を運営する基礎的な知識を学びます。

日時:5月24日(土)·6月1日(日)午前9時30分~午後3時 (雨天時中止)

場所:土屋地区

参加:往復ハガキに住所電話等を記入して申込みください (5月13日必着)。 定員15人。

〇自然観察ウォーキング

里山の初夏を感じながら歩きましょう。

日時:6月1日(日)午前9時30分~午後3時(雨天時中止)

場所:土屋地区

参加:往復ハガキに住所電話等を記入して申込みください (5月16日必着)。 定員:20人。

☆:展示、プラネタリウム ○:申込制 ◎自由参加 無印:年間会員制

あなたと博物館 36巻2号 通算377号 発行 平塚市博物館 2100 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 E-Mail. info07@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページhttp://www.hirahaku.jp/